

23) 靈的エクササイズ16. 2020年4月30日(木)

朗読 使徒言行録8:26~4

福音 ヨハネ6:44~51

(聖書は基本的に新共同訳を使用しています。)

父と子と聖霊の御名によって、アーメン。

イエスとイエスの母マリア、私たちの御母は賛美されますように。

兄弟姉妹の皆さん、ヨハネ6章44節は大変興味深いところです。「わたしをお遣わしになった父が引き寄せてくださらなければ、誰もわたしのもとへ来ることはできない」とあります。

私が出会う、よく祈り、信仰の篤い人の多くは、「御父は私から遠くにおられる」と言います。「私は毎日、イエスが教えてくださったように『天におられる私たちの父よ』と祈っているのにも関わらず、私の心は御父から遠く離れている感じがするのです」と。

それには様々な原因があるでしょう。多くの方は、イエスに向かって祈っています。また他の人はマリアと共に祈っています。マリアの手を握って、イエスと共に祈ることは良いことです。

しかし、私たちの目標はマリアではありません。マリアはイエスへと導いてくださいませ。「彼の言う通りにしてください」(ヨハネ2:5参照)とマリアが言われたことを私たちは知っていますね。

イエスも最終目標ではありません。イエスは、すべての人を御父へと導かれます。イエスは、御父のために私たちを獲得されたいのです。御父の栄光を私たちにも分け与えたいと思われているのです。そのように、イエスは御父に祈られています。(ヨハネ17)

「わたしをお遣わしになった父が引き寄せてくださらなければ、誰もわたしのもとへ来ることはできない。」御父はどのようにして私たちをイエスへ引き寄せてくださるのでしょうか？

続けて45節にこう記されています。「預言者の書に、『彼らは皆、神によって教えられる』と書いてある。父から聞いて学んだものは皆、わたしのもとに来る。」

なるほど、「神のみことばを聞く」という謙遜な課題をこなす必要があるのです。私たちは再び「神が何を語られるかを聞く」ように招待されているのです。

詩篇のこの一節を、皆さんは以前メモしたと思います。

「わたしは神が語られたことを聞こう。」(詩篇85:9 フレンシスコ会訳より)

私たちが聞こうとして心を静めるなら、神がすでにしてくださったことを見るだけで...例えば自然を見るなら、宇宙の秩序を見るなら、命が可能なこの地上を見るなら、...言葉によらなくとも神が語られていることがわかります。

このような、静かな語りかけを聞こうとしてください。そして敬意を表してください。感謝してください。そうするなら、あなたの御父への信頼が育ってゆきます。

あなたは、物事のすべての後ろに御父の大きな愛があることを知るようになるでしょう。これが御父の御心です。イエスは、この御心を啓示するために来られたのです。

「父を見た者は一人もいない。神のもとから来た者だけが父を見たのである。」（ヨハネ 6：46） イエスは本物の証人です。イエスは御父のところで見たことを語られるのです。（ヨハネ 8：38）

兄弟姉妹の皆さん、御父へ行くための鍵は、「神のみことばへの信頼」です。御父の御心の鍵は、御父がお遣わしになった御子イエス・キリストです。

主イエスがシスターファウスティナに啓示されたように、「イエス、あなたを信頼します」とすべてにおいてイエスに信頼を置くことです。

私たちはすべてを理解することができません。私も、人として、キリスト者として、司祭として、すべてを理解することはできません。まだ、私は（信仰の）学校に通っている身です。毎日、昨日よりも少し、いろいろなことが、その関係性が理解できるととても嬉しく思います。また、少し神の愛の中に入り込むことができ嬉しく思います。

皆さんに、神を信頼し、神に近づくために私が個人的にとっても助けになった小さなヒントをお教えしたいと思います。

16歳のとき、祈ることを学び始めた私は、友人たちに、どうやって祈るのかを聞きました。

彼らは、「自由に祈ること」「心にあることを祈ること」と言って、私の頭に手を置いて祈り始めました。彼らは、私のために神がしてくださったあらゆることについて感謝し始めたのです。それを聞きながら、私は、「君たちは僕が弱くてお粗末なものだって知らないだろうな」と思ったものです。しかし、その祈りは私に触れ、私自身も神に感謝するようになりました。太陽や自然、空気、木々を、私の周りにいる人々を、両親や兄弟姉妹、他の人々を与えてくださったことに感謝し始めました。

感謝することで、私が持っているもの、周りにあるもの、すべては贈り物であることに気づきました。すべて、「当たり前なこと」ではないと気づいたのです。今ある状況は御父が導いてくださったこと、周りにあるものは御父からの贈り物なのです。

私がイエスに近づき、イエスをより知るために、御父が状況を与え、人を与え、導いてくださっていることがよくわかりました。

兄弟姉妹の皆さん、謙遜に、感謝をもって、先に行くこと、育つことを試みましょう。

「謙遜と感謝の心」は人生を生きるうえだけではなく、私たちが御父の御心に行くために必要なことです。

天の御父よ、私たちがイエスに導いてください。真理を深く知る恵みをお与えください。あなたが私たちのためにしてくださったこと、してくださろうとしていることを知る恵みをお与えください。あなたの祝福を願います。

父と子と聖霊の御名によって アーメン。

皆さん、祝福に満ちた日をお送りください。